
彼氏と彼女のある日の電話。

花仔

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

彼氏と彼女のある日の電話。

【Nコード】

N4827H

【作者名】

花仔

【あらすじ】

変な二人のある日の電話の内容を書きました。

高野菜々（17）高校2年

清野達也（16）高校1年

彼女が年上なのにつつも年下の彼氏に馬鹿にされていっぱい愛されてる、そんな2人のある日の電話。

『もしもし達也 - ？』

「先輩から電話するなんて珍しいですね。」

『そうかなあ。あのね今日ね、麻里たちが一緒に日曜日遊びに行かないかったって！』

「え。Wデートですか。」

『うんっ。だめかな。』

「・・・嫌です。」

『そんなあ。』

「だって先輩、絶対麻里さんと話してはっかで俺の相手しなさそうだし。」

『そんなことないよっ！！麻里だって彼氏とイチャイチャしたいんだから。』

「ふうーん。ってゆうか俺たち5日前に会ったきりじゃないですか。ただでさえ部活忙しくて先輩と会える時間少ないのに、大切な1日を二人つきりで過ごせないなんて・・・。」

『5日前って・・・。結構最近だよっ。お願い！！じゃあその日の夜また会おうよ。』

「・・・泊まりですか?。」

『ええっ!?!?!』

「あれ。先輩この前泊まりにきたときはあ『わ・わ・!?!?!』めんどめん!?!?!』

「じゃあいいですよね」

『だってお母さんがあ。』

「僕が説得しましょうか？」

『逆効果!!--』

「ま、日曜日は泊まりっことで。ちゃんと着替え持ってきてくださいね。じゃないとこの前みたいにノーパンで過ごすことになりますから。」

『……はい。(こいつ、生意気になりやがった。。。)』

「じゃあこれから寝るんで。」

『えっ。』

「もしかして先輩、寂しいですか!?!」

『……ち違うもん。』

「じゃ切ります。」

『う嘘！……まだ達也と話したいよ……。』

「なぜ？」

『（こいつ！）だから達也といっぱい話したいの！』

「先輩って大胆ですね」

『達也が言わせたんじゃあ……。』

「はいはい。すいません。じゃあ日曜日の計画立てましょう！えーとまず夜先輩が俺んち来て、二人でお風呂入って、そして『たつやあ！……』

「先輩、かわいい。」

『……//』

何を言われても達也くんが大好きな、菜々ちゃんでした。

二人のお話はまだ続きます・・・。

(後書き)

最後まで読んでいただきありがとうございました。良かったら感想を下さい。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4827h/>

彼氏と彼女のある日の電話。

2010年10月11日01時16分発行